

別紙1 記念漫画の内容

話	タイトル	主な登場人物	あらすじ
1	悠久の宝を未来へ 貝塚の守り人	武田 宗久	破壊の危機にあった加曽利貝塚を開発から守り、日本の文化財保護に一石を投じた高校教諭武田宗久。教え子たちや地元の協力を得ながら、遺跡の保護に奔走。
2	自由な空を求めて 民間航空発祥の地	奈良原 三次 白戸 栄之助 伊藤 音次郎	ライト兄弟が有人動力飛行に成功してから9年後、海軍を退いた奈良原三次が選んだ地は稲毛の遠浅の海。日本初の民間飛行場と空に懸けた飛行機乗りたちの挑戦。
3	千葉に息づく医の先駆者たち	井上 善次郎 柏戸 留吉 花岡 和夫	多くの医師や医学生に読み続けられた医学書をまとめた井上善次郎、BCG ワクチンを日本に伝えた柏戸留吉、公衆衛生に尽力した花岡和夫。千葉に息づく医療の系譜。
4	焼け野原から立ち上がる女性たち	沼田 多美	七夕空襲により、市街地の約7割が焼け野原となった千葉市。夫を亡くした沼田多美が同じような境遇の未亡人たちを助け、婦人の地位向上に取り組む。
5	日本の高度経済成長を支えた鉄人	西山 弥太郎	終戦後、千葉市は復興・発展を目指して川崎製鉄を誘致。西山社長の努力により、戦後初の銑鋼一貫製鉄所が建設され、消費都市から生産都市へと変容していく。
6	時を超え、情熱が咲かせた 奇跡の花 オオガハス	大賀 一郎	多くの市民や地元の小中学生たちとの協力を得て、世界最古のハスの種を発掘し、見事開花させた大賀一郎博士の情熱の物語。
7	遠浅の記憶と海辺の復活	-	海水浴場として賑わい、漁やのりの養殖等市民生活と深く結びついていた稲毛の砂浜。経済成長とともに埋立が始まり住宅等に変わる中で、日本初の人工海浜として蘇る。
8	世界のモノ・ヒトが集まる 幕張メッセプロジェクト	-	高度経済成長や国際化の進展により日本国内への大規模な展示会場の設置が望まれる中、官民連携の下、幕張新都心への日本初の本格的コンベンション施設の建設に挑む。